

(平成27年度事業報告)

平成27年度事業計画の進捗状況一覧表

本部事務局

No.	平成27年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
1	「安定した経営」				○	・平成27年度は法人全体で赤字計上となった。ここ数年赤字経営が続いているため安定した収入が図れていない。平成28年度には診療報酬改定があるが、厳しい経営状況が予測されるために、今後とも安定した収入確保が法人としての大きな課題である。
	(1)安定した収入の確保				○	・医療関係が赤字計上のために安定した収入の確保ができなかった。医療関係の安定した収入確保が今後は必須となる。
	(2)経費節減	○				・各施設とも経費削減に取り組んでいるが、より一層の経費削減に取り組んでいきたい。
	(3)関係施設間の連携及び情報収集		○			・得意分野の医療と福祉の連携と情報収集を図り、各施設がそれぞれの役割を果たしていくことが、安定した経営に繋がっていく。
2	「地域福祉への貢献」「公益的活動の継続・発展」		○			・地域に貢献できるように魅力ある施設づくりを職員一同目指している。又、地域における公益的な活動を継続的にやっていくには、これまでに培った各施設のノウハウを生かし、積極的に取り組んでいきたい。
	(1)地域に根付いて魅力ある施設づくり		○			・平成27年9月に鹿島地区の白十字保育園の建て替えを行った。今後とも地域ニーズに貢献していきたい。又、各施設とも質の高いサービスの提供を目指していきたい。
	(2)公益的活動の継続・発展		○			・社会福祉法人としての使命である生活困窮者に対する治療費減免制度による10%の達成はもとより、地域において、積極的に公益的な活動を今後とも行っていきたい。
	(3)ホームページの充実		○			・ホームページの活用が一層必要となることから、今後とも充実を図っていきたい。
	(4)障害のある方の雇用推進			○		・法定雇用率を達成できるよう取り組んでいるが退職者や勤務時間の短縮などにより現在のところ法定雇用率には達していない状況にある。積極的に今後とも雇用に取り組んでいきたい。
(5)新規事業参入を検討する				○	・現在のところ新規参入については検討していない。	
3	「質の高い福祉・医療サービス」の提供をめざす		○			・各施設とも質の高いサービスの提供を目指している。又、地域に根付いた施設を目指して日々取り組んでいる。
	(1)サービスの質の向上		○			・各施設の職員の研修会に参加し、質の高いサービスの向上を目指している。
	(2)安全で安心できる施設		○			・各施設とも安全で安心できる施設を目標に職員一丸となって日々努力している。
	(3)優秀な人材確保			○		・いろいろな媒体を利用して募集しても応募がない施設があるために中々優秀な人材が確保できていない状況にあるが今後も優秀な人材の確保に取り組んでいきたい。
(4)職員の積極的な研修会への参加	○				・各施設とも職員研修については積極的に参加し、自己啓発を行っている。	
4	法人本部事務局の強化		○			・今以上に本部事務局の管理体制の強化を図ってきたい。